

社会資本総合整備計画

計画の名称	1 春日井市宅地耐震化推進事業			交付対象	春日井市										
計画の期間	平成25年度～平成27年度（3年間）														
計画の目標	<p>春日井市のこれまでの取り組みとして、H20年度より大規模盛土造成地の変動予測調査に着手し303箇所の大規模盛土造成地の抽出を行い（第1次スクリーニング）、H21年度には大規模盛土造成地マップを作成・公表した。</p> <p>H24年度までに大規模盛土の中から調査優先度の高い19箇所の盛土（谷埋め：14箇所、腹付け：5箇所）を抽出し、有識者を交えて第2次スクリーニング計画を作成した。ここではこれらの盛土の中から代表的な2箇所（谷埋め：1箇所、腹付け：1箇所）においてボーリング調査等の現地調査を行い、その他3箇所の腹付け盛土において地形測量および表面波探査を行う。これらにより土質定数・盛土規模・構造の再確認を行い、安定計算により安全性を検証することにより、その他盛土の安全性確認の根拠とすることとしている。</p> <p>今後は作成した第2次スクリーニング計画に基づき順次現地調査および安定計算を実施し、第2次スクリーニングのまとめを作成する。</p>														
計画の成果目標（定量的指標）	<p>・第1次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地の内、優先順位の高い谷埋め盛土・腹付け盛土について第2次スクリーニングをすすめ、安全性が確認された盛土の割合を増加させる。</p>														
定量的指標の定義及び算定式	<p>安全性確認盛土割合 = 安全性確認盛土数 / 調査優先盛土数</p>					<p>0 / 19（現在） → 19 / 19（目標）</p>		備考							
全体事業費	合計 (A+B+C)	8.1百万円	A	8.1百万円	B		C	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)							
事後評価															
交付期間	平成25年（1年間）			事後評価の実施時期	平成26年度										
交付対象事業費	6.8百万円			国費率	1 / 3										
1. 交付対象事業の進捗状況															
A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
1-A-1	都市防災	一般	春日井市	直接	春日井市	宅地耐震化推進事業	2次スクリーニング調査、安全性検討	春日井市						6.8	
合計													6.8		
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
合計															
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
合計															
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況															
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況					「大規模盛土造成地の変動予測調査ガイドライン」に基づき、地震時における造成盛土宅地の安全性が確認できる										
II 定量的指標の達成状況				指標 (安全性確認 盛土割合)	最終目標値	100%	目標値と実績値に 差が出た要因	計画通り安全性が確認できた。							
				最終実績値	100%										
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					特になし										
3. 特記事項（今後の方針等）					今後の「大規模盛土造成地の変動予測調査ガイドライン」の改訂状況を注視していく										